

ロシア東欧 経済速報

(社)ロシア東欧貿易会

2003年(平成15年)6月5日号 No.1262

目次

| | |
|----------------------------------|---|
| ウクライナの直接投資受入に関する最新データ | 1 |
| 統計速報 | 6 |
| 2003年1～3月のCIS諸国の主要経済指標 / 6 | |
| エトセトラ | 7 |
| 『調査月報』最新号のお知らせ / 7 | |
| EBRDセミナー開催のご案内 / 7 | |
| 新刊案内 『海外生活の手引き23 ロシア・NIS諸国編』 / 7 | |
| ロシア東欧貿易会関連の行事予定 | 8 |
| CIS・中東欧諸国通貨の為替レート | 8 |

ウクライナの直接投資受入に関する最新データ

はじめに

Interfax Statistical Report (2003, No.12) に、ウクライナ統計国家委員会が発表した同国の外国直接投資受入状況に関する最新のデータが掲載されている。ウクライナは重要国のわりには意外と統計データをとりにくい国であり、とくに外国投資関係のデータが一般に紹介されることはまれである。そこで今回の速報では、この*Interfax Statistical Report*の記事を中心に、統計委のホームページ (<http://www.ukrstat.gov.ua/>) に掲載されているデータも一部織り交ぜつつ、ウクライナの直接投資受入の概況をお伝えする。

2002年の受入実績 ウクライナ統計委の発表によれば、2002年にウクライナが外国から受け入れた直接投資は10億7,480万ドルで、前年の受入額を32.1%上回った。他方、2002年の外資引揚げ等による投資ストックの減少は3億6,883万ドル、為替による評価変動はプラス7,775万ドルであった。これにより、ウクライナにおける外国直接投資の受入残高は、2002年1月1日現在の45億5,526万ドルから、2003年1月1日現在の53億3,900万ドルへと、17.2%増加した。国民1人当たりの受入額は、111ドルとなっている。(注：ウクライナ政府が直接投資の統計を記録し始めたのは1994年からであり、今回の記事で紹介するデータはすべて、1994年以降の累積受入残高である。)